

約90年間の隔離政策の中では差別が顕著に表れました。療養所という名の隔離施設への入所者は、園内強制労働、重症患者の養護、子孫を残さないための手術、園名

## 社会との断絶

ハンセン病という病気により差別を受けた人たちが存在します。ハンセン病は遺伝する病気、伝染する病気という誤った認識のもと本人だけでなく、家族も差別の対象となってきました。ハンセン病は治療の影響によりまひや熱こぶ、神経痛などで顔や手が変形するなど後遺症の出る重い病として恐れられました。

私たちが次世代を担う子どもたちに対し、正しい知識を伝え、偏見差別をなくしていく活動を進め

## 現在でも

ハンセン病は外国で開発された治療薬により、今では完全に治る病気となりました。しかし隔離は病気が治るようになったあとでも続きました。これは重大な人権侵害であり、ハンセン病患者たちの尊厳を大きく傷つけるものでした。ハンセン病患者の強制隔離を定めた「らい予防法」が平成8年に廃止されて20年。今も国立ハンセン病療養所の入所者のおよそ4割近くの人たちが差別を受けることや親族への影響を恐れて本名を伏せ、園名で生活を送っています。

## ていく必要があります。

本市では今後も人権意識の高揚に努めます。ハンセン病患者・回復者とその家族が差別や偏見から解放される社会。他の人たちと同等の機会を得ることができる社会の実現をめざして、市民一人一人が協力していく必要があります。

## 【らい予防法】(昭和28年)

昭和6年制定の「らい予防法」を一部改正した法律。患者の強制隔離や規律違反に対する処罰・監禁、労働や外出の制限などを規定。

平成8年に廃止されましたが、入所者の多くは帰る場所もなく、差別や家族への影響を恐れ本名を伏せ、園名で生活を送っています。



## 病気による人権問題

【ハンセン病】  
1873年にノルウエーのハンセンが発見した「らい菌」によって、主に皮膚や末梢神経が冒される感染症の一つ。感染力は非常に弱く、感染しても発病することはほとんどない。1943年のプロミンに始まる化学療法剤の効果によって確実に治る病気となった。

(偽名)の使用を強要されました。その中には園内の納骨堂に園名のまま永眠する人が少なくありませんでした。

根拠のない恐れから強制隔離された入所者たちは、家族と切り離され、社会から断絶されるなどの差別を受けたのです。



松原さんは同会の会長を務め、酒造業を営む傍ら、平井城に關連付けた市民同士の交流に力を入れています。昨年10月には上

松原さんは「これからも勉強会や上杉氏ゆかりの地への視察を重ね、平井城の魅力を発信し続けたい」と平井城にかける熱意を語ります。



関東管領平井城址保存会  
まつばらさんゆう  
松原 三友さん(藤岡)

Profile  
1947年富山県生まれ。5歳のときに藤岡に移り、現在に至る。41歳の時に会が結成され、平井城の歴史や遺跡を後世に伝えるべく、日々活動している。

## 各地をつなぐ架け橋に

かつて「関東の都」とまでいわれた名城「平井城」。

関東でも2番目に高い「関東管領」の役職についた上杉憲実公が築かせたとされています。今でこそ形はありませんが、その昔名をはせた歴史ある建物です。松原さんら保存会のメンバーは、その功績を残し、伝えていくうえで「地域貢献につなげる」活動をしています。

杉憲政公が小田原の北条氏に追われて逃げた地とされる新潟県上越市に石碑を建立しました。その縁あって、今年の上越市の謙信公「義の心」の会や歴史散歩の会などが平井城跡を訪れ、市内を巡ります。「上杉氏は各地にたくさんのつながりを残した。上杉氏ゆかりの地を巡り、もつと藤岡市と各地をつなぐ架け橋になりたい」とさらなる発展に期待を込めます。

welcome to library

## 本との出会い

図書館司書がセレクトした新刊情報

開館時間 午前9時～午後8時(土・日曜日、祝日は午後5時まで)  
休館日 月曜日  
問い合わせ 藤岡市立図書館☎②1669

## アンと青春

ちいさなちいさな  
すてきなうち



著者▷さかいさちえ  
ページをめくるたびに楽しくてかわいいお家の断面図が現れます。

ぎょうれつのできる  
レストラン



著者▷ふくざわゆみこ  
フクロウのポーの夢はコックになること。大人気のシリーズ5作目。



著者▷坂木司  
和菓子は誰にでもそっと寄り添います。「和菓子のアン」待望の続編。